

お知らせ

<ガラス教室で使うガラスについて>

以前からお知らせしておりますが、2020年6月からガラスの大幅値上げに伴い、2020年9月より、一部実費でいただいております。

基本的には今まで通りレッスン料に込みとさせていただきますが、大きなガラスから切り出して使う場合のみ、実費いただきます。

また、その後も断続的にガラスの値上げが続いております。

申し訳ありませんが、よろしくお願いいたします。

今月の作品

ミモザのミラーです。
ミモザをイメージして焼いた黄色の玉をちよっぴりくすんだグリーンガラスのせて、フュージングで焼き込みました。

これからの季節にピッタリかな…と思っています。



今月は、あまり作品が作れず、1つだけです…
来月は、もう少しご紹介できるものが増えるといいのですが…。
ぜひ、作品作りの参考にしてくださいね♪

2022年
2月28日(月)
第61号

毎月月末に発行します。
日々の暮らしに役立つ情報やユニットのオススメ情報、スタッフのコラムなど掲載していきます。

ユニット新聞

ブログやFacebookには、ガラスの作品も掲載しています。是非ご覧くださいね。
<http://blog.unit-interior.com>

Facebookもチェック

スタッフコラム



Unitガラス工房のリーダー。趣味はゴルフ。ちょっと毒舌?だけど、それはすべて「親しみをこめて」のこと。愛嬌たっぷり、ユーモアたっぷり、みんなを元気にするパワフルリーダー。

前回、表札の大幅リニューアルをしてから、今年で約8年。今年、デザイン一新。大幅リニューアルをします。今まではガラスのみでしたが、ステンレスとの組み合わせた表札なども登場予定です。デザインも素材も一新。春から順次アップしていきます。Unitガラス工房では、ステンドグラスのリースがとても人気です。そのリースのデザインを取り入れた表札も現在考えているところ。出来上がりましたら、またブログやInstagramなどでご紹介しますので楽しみにしててください。



Unitガラス工房のナンバー2。とってもキッチリしているのでピシッとUnitチームをまとめてくれます。趣味は、なんとメモ。いろんなことを記録するんです。ビックリ!あと、料理がとっても得意なので、みんなの体調管理もしてくれています。

北京五輪が閉幕してから、色々な選手の熱いエピソードを聞く機会が沢山あった。中でも印象的だったのは、中国のスノーボーダー「スーイーミン」選手。彼のコーチは日本人で、「日本選手も全力で修正していくから、君のメダルの可能性は確実に減るけどいい?」と問われながらも「勿論です。僕が今あるのは、日本選手のお陰ですから。」と謙虚な姿勢で指導を受けていたとか。一方コーチも、「日中の掛橋になりたい」との強い思いで挑み、スロープスタイルで銀、ビッグエアで金という見事な結果を出せた。未だ17才という若者が「人生を変えてくれて有り難う。メダルは僕だけが取ったものではない」と佐藤コーチに深く感謝。このやり取りを聞いて私は、コーチと同じ日本人として、心から嬉しく、そしてこの中国の選手を心から称賛したいと自然に思えた。また日本のスノーボーダー岩淵麗奈選手、前日の予選で左手骨折しながら、決勝では世界初の超大技に挑戦し惜しくも着地失敗となったけれど、他国のライバル選手達が次々と彼女に駆け寄りその健闘振りを讃えるシーンも本当に感動的だった。これぞ正しくオリンピックは国境の無い「平和の祭典」だとつくづく感じると共に、選手の数だけ物語があることを改めて知った。特に冬季五輪は死と隣合わせの競技が多く、どんな鍛錬をしているのか想像を絶するけれど、選手の気概だけは私でも見て取れた。…どうか、どうかこの平和の祭典の感動を、冷めさせないで!と祈るばかり。「センソウハントイ!!」の第2位かな?私の中で…『♪ガッツだぜ♪』

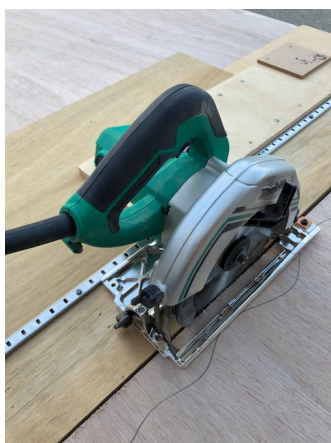


Unitガラス工房の工房長。羊毛フェルト教室とサンドブラストのガラス教室を担当しています。手先がすごく器用なので、大工仕事も得意です!いつも工房では作業着ですが、私服はとってもオシャレ☆

丸ノコを新調しました。もっと早く買っておけば良かったと後悔するほど切れ味最高でビックリです。今まではDIY初心者を使うエントリーモデルを使っていました。

これはDIYで使う上級モデルといった価格帯ですが、毎日使う大工さんでもないで十分な性能です。プロ仕様の最高級モデルだと6~7万するのですがそれはオーバースペックなのが明らかです。初心者だから安い道具にしておけ。と初心者だから良い道具にしておけ。どちらの意見も正解に思えるのが困ったものです。

両極端な意見を避けて松竹梅の松を選択しようとするのですが、価格と性能のグラデーションからお目当ての品を選ぶのは至難の業です。大体は何処か性能に不満があったり、技術不足から良さを実感出来なかつたりするんですが、珍しく後悔のない道具選びが出来ました。



Unitガラス工房のHP担当。月刊ユニット新聞の編集長。他にサンドブラスト、フュージング、ステンドグラスのガラス教室を担当しています。また、現在6歳の男の子の子育て中。ドタバタな日々を送っています。ぜひ、アドバイスがあれば…ご指導ください。



昨日、伊良湖岬で行われている菜の花祭りに行ってきました。お昼頃ついたのですが、意外と混むことなくすんなり車も止めることができ、菜の花狩りをしたり、背の高い菜の花に埋もれてみたり、インスタ映えスポット(?)の黄色のポストで写真をとったり…海岸にも出れたので、貝殻拾いや石投げをして満喫してきました。こんなにスムーズなくらいの人出なんだな~なんて思っていたのですが、駐車場に戻ると、大渋滞。みんな駐車場に入らず、大変なことになっていました。私たちもあと1時間入るのが遅くなっていたら、こんな渋滞に巻き込まれていたかと思うとゾッとするほど、永遠とどこまでも続く渋滞でした…菜の花狩りでもらってきた、菜の花たち、工房に飾りました♪菜の花だらけで、工房の中にも春がきた気分です☆そして、久しぶりに「観光」楽しめました♪

